

かげのふしぎ

3年 説明文 5番

名前

よく晴れた日、外を歩くと、地面に、自分の
かげがついてきます。この黒いかげは、どのよ
うにしてできるのでしょうか。

かげは、光がさえぎられると、できます。
太陽の光が、人や物に当たると、光は、その物
を通りぬけることができます。だから、物の
うしろの、光が当たらない所が、黒いかげにな
るのです。

おもしろいことに、かげの長さは、一日の中
で変わります。朝や夕方、太陽がひくい時に
は、かげは長くのびます。反対に、太陽が高く
のぼる昼ごろには、かげは、短くなるのです。

また、かげのできる向きは、いつも、太陽の
反対がわです。太陽が東にあれば、かげは西に
できます。太陽が空を動いていくと、それに合
わせて、かげも、少しずつ動いていきます。

このように、かげは、光と、光をさえぎる物
があるときに、できます。かげの形や向きをよ
く見れば、太陽が今、どこにあるのかまで、分
かるのです。



School Stock 『かげのふしぎ』より

(1) この文しよは、おもに何について書かれてい
ますか。正しいものを一つえらび、記号に○をつけま
しょう。

ア 太陽の色や大きさ

イ かげができるわけと、その様子

ウ 夜になると星が見えるわけ

エ 上手な絵のかき方

(2) かげは、どんなときにできますか。文しよの
言葉を使って書きましよう。

(3) かげが、長くのびるのは、いつですか。正しい
ものを一つえらびましよう。

ア 太陽が高くのぼる、昼ごろ

イ 朝や夕方、太陽がひくい時

ウ 雨がふっている時

エ 夜、空が暗い時

(4) かげは、太陽に対して、どの向きにできます
か。文しよから書きぬきましよう。

(5) この文しよを読んで、心にのこったことや考
えたことを書きましよう。

例えば

「かげの長さや向きが、太陽で変わると知って、おもしろい
と思った。」

「毎日見ているかげにも、ちゃんとわけがあると分かった。」

かげのふしぎ

解答

3年 説明文 5番

名前

よく晴れた日、外を歩くと、地面に、自分の
かげがついてきます。この黒いかげは、どの
うにしてできるのでしょうか。

かげは、光がさえぎられると、できます。
太陽の光が、人や物に当たると、光は、その物
を通りぬけることができます。だから、物の
うしろの、光が当たらない所が、黒いかげにな
るのです。

おもしろいことに、かげの長さは、一日の中
で変わります。朝や夕方、太陽がひくい時に
は、かげは長くのびます。反対に、太陽が高く
のぼる昼ごろには、かげは、短くなるのです。

また、かげのできる向きは、いつも、太陽の
反対がわです。太陽が東にあれば、かげは西に
できます。太陽が空を動いていくと、それに合
わせて、かげも、少しずつ動いていきます。

このように、かげは、光と、光をさえぎる物
があるときに、できます。かげの形や向きをよ
く見れば、太陽が今、どこにあるのかまで、分
かるのです。



School Stock 『かげのふしぎ』より

(1) この文しよは、おもに何について書かれてい
ますか。正しいものを一つえらび、記号に○をつけま
しょう。

ア 太陽の色や大きさ

イ ☒ かげができるわけと、その様子

ウ 夜になると星が見えるわけ

エ 上手な絵のかき方

(2) かげは、どんなときにできますか。文しよの
言葉を使って書きましよう。

(例) 光が、人や物にさえぎられたときにできる。

(3) かげが、長くのびるのは、いつですか。正しい
ものを一つえらびましよう。

ア 太陽が高くのぼる、昼ごろ

イ ☒ 朝や夕方、太陽がひくい時

ウ 雨がふっている時

エ 夜、空が暗い時

(4) かげは、太陽に対して、どの向きにできます
か。文しよから書きぬきましよう。

(太陽の) 反対がわ

(5) この文しよを読んで、心にのこったことや考
えたことを書きましよう。

(例) いつも見ているかげに、光や太陽のいちがかんけいしている
とは知らなかった。かげを見て、太陽の場所が分かるのがおもしろ
いと思った。

例えば

「かげの長さや向きが、太陽で変わると知って、おもしろい
と思った。」

「毎日見ているかげにも、ちゃんとわけがあると分かった。」

解答・解説 かげのふしぎ（3年・説明文）

問1 イ

はじめに「どのようにしてできるのでしょうか」と問いかけ、そのあとで、かげのできるわけや、長さ・向きの変化を説明しています。

問2 （例）光が、人や物にさえぎられたときにできる。

二つ目の段落に「光がさえぎられると、できます」とあります。「光がさえぎられる」ことが書けていれば正かいです。

問3 イ

三つ目の段落に「朝や夕方、太陽がひくい時には、かげは長くのびます」とあります。

問4 （太陽の）反対がわ

四つ目の段落に「かげのできる向きは、いつも、太陽の反対がわです」とあります。

問5 （例）いつも見ているかげに、光や太陽のいちがかんけいしているとは知らなかった。かげを見て、太陽の場所が分かるのがおもしろいと思った。

おどろいたことや気づいたことが、文しょうの内ようとつながって書けていれば正かいです。